



イラク復興支援群活動報告

17.3.30

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 報 (3月30日)

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具、異状なし
- 警備態勢：[redacted]
- 人道復興支援関連
 - ◆ 医療：ルメイサ病院医療器材技術指導
 - ◆ 学校等の公共施設の復旧・整備
 - ・ 学校の改修：
 - アル・ジョラーン小学校施工状況確認 (マジット)
 - 別紙第1「アル・ジョラーン小学校施工状況確認 (マジット)」
 - 7カ所 (ルメイサ、サマーワ×3、マジット、スウェイル、ナジミ) での役務作業
 - ・ 道路の改修：
 - 2カ所 (サマーワ×2) での役務作業
 - ・ PHCの改修：
 - 3カ所 (サマーワ、ブサイヤ、ワルカ) での役務作業
 - ・ 給水関連施設の改修：
 - ワルカ浄水場施工状況確認 (ワルカ)
 - 別紙第2「ワルカ浄水場施工状況確認」
 - 3カ所 (サマーワ×2、ワルカ) での役務作業
 - ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
 - アル・アメル養護施設、アル・ラジャ養護施設現地偵察 (サマーワ)
 - 別紙第3「アル・アメル、アル・ラジャ養護施設現地偵察 (サマーワ)」
 - 6カ所 (サマーワ×5、ルメイサ) での役務作業
 - ・ 清掃事業関連施設の改修：
 - 1カ所 (サマーワ) での役務作業
 - ◆ 人道復興関連物資等の輸送
 - ・ 寄付関連物資の輸送調整 (宿营地)

全 報 (3月30日)

- 宿营地関連施設の整備
 - ・ 耐弾性強化施設構築作業
 - ・ 耐弾性強化施設配電作業
 - ・ 医務室耐弾補修作業
 - ・ 第1ゲート後方弾庫整備
 - ・ コンテナ後送作業
- 宿营地外活動
 - ・ 対外調整 (現地偵察<サマーワ>)
 - ・ 人員及び物資輸送 (CV・往路) → [redacted] の部
 - ・ 施設支援 (施工状況確認<ワルカ、マジット>)
 - ・ 医療支援 (医療器材技術指導<ルメイサ>)
 - ・ ルートチェック及び偵察 ([redacted])
- その他
 - ・ 日・英EOD委員会同実施 (宿营地)
 - ・ 別紙第4「日・英EOD委員会同」
 - ・ 対外発信関連：FUJ14月号原稿調整 (宿营地)
 - ・ 供与RO浄水機により給水車延べ12両に対し約132t (約2,9000人分) が配水された。
 - ・ 3月30日まで計約8,260t (約183,5000人分) を配水 (4.5ℓ/人・日換算)
 - ・ 3月30日現在の雇用人員
 - 通訳48名、警備40名、給仕1名、ゴミ処理3名、し尿処理3名、清掃3名、耐弾性コンテナ作業20名、医療 (PHC等) 36名、学校修復128名、道路補修34名、青年・スポーツ関連34名、清掃事業関連20名、給水関連45名、役務監督補佐者4名、ハイヤー20名、床屋2名、弁護士1名、アドバイザー2名、電気工1名

計445名

全 體 (3月30日)

- ◎ クウェート分遣班
 - ・ 輸送支援
 - ・ 輸送準備 (送品等)
 - ・ 戦力回復支援
 - ・ バスラLOの移動支援
- ◎ バクダッドLO
 - ・ 恒常業務
- ◎ バスラLO
 - ・ 恒常業務
- ◎ スミッティLO
 - ・ 恒常業務
- ◎ クウェート大使館LO
 - ・ 恒常業務

陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(3月30日成果/学校/道路)	
アル・ナスラハ小学校(サマワ) (1/17~3月下旬) 活動全般: 炊事2階建て、発電機設置、トイレ補修 27名/日雇用	アル・メイサ女子中学校(カイフ) (10/27~3月下旬) 活動全般: 壁、トイレ、電気配線の補修等 13名/日雇用
アル・ハフィン小学校(サマワ) (2/2~3月下旬) 活動全般: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 30名/日雇用	アル・ジョーン小学校(マシク) (1/8~3月下旬) 活動全般: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 30名/日雇用 活動状況: 施工状況確認実施
アル・ネール小学校(サマワ) (2/4~3月下旬) 活動全般: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 14名/日雇用	ハビブ・イブ・ムタール小学校(スケイル) (1/8~3月下旬) 活動全般: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 14名/日雇用
サマワ市内道路(7ヒンヤク及び半三叉路連絡) (2/1~3月下旬) 活動全般: 砂利運搬及びアスファルト舗装 0名/日雇用 活動状況: アルバインの影響により、工事休み	サマワ男子中学校(サマワ) (11/30~3月下旬) 活動全般: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 0名/日雇用 活動状況: 竣工式待ち
ゴミ処分場付帯道路補修(サマワ) (11/9~3月下旬) 活動全般: 付帯道路の補修、砂利運搬及びアスファルト舗装 34名/日雇用	

		人員現況																										
上段:増人員数 下段:減人員数		区分	所属人員	サマワ			クウェート			バグダット			バスラ			キャンプ・スリヤ			ドバイ			国外			国内			(備考) 総量の变化及び増減人員の内訳
定員	増減人員			所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	出国人員	増減人員	所在人員	帰国(帰省)人員	増減人員	所在人員			
5次支援科	481	481	0-15	466	-	15-0	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	481	0-0	481	0	0-0	0	人員及び物資輸送15名CV増			
5次警務支援隊	10	10	0-3	7	-	3-0	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	0-0	10	0	0-0	0	人員及び物資輸送3名CV増			
東西支援隊	109	79	0-11	64	25	11-0	36	4	0-0	4	4	1-1	4	1	0-0	1	0-0	0	109	0-0	109	0	0-0	0	東西支援科7名CV増、 総量1名バス増、増力確保のため増員4名(サマワ)1名 (バス)CV増、増力確保科7 29日より8名(サマワ)CV増			
合計	600	588	0-29	537	25	29-0	54	4	0-0	4	4	1-1	4	1	0-0	1	0-0	0	600	0-0	600	0	0-0	0				

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む
本日のTV電話使用者数:1名(1週間の合計:10名)

		装備の現況(車両等)																		
		車 両																		
		小型	中型	救急	軽甲	高機	WAPC	業4	マイクロ	施設	水タンク車	燃料タンク	冷凍車	セミトレ	大型	特大型	浄水セット	重レッカ	浄接車	修理車
IQ	サマワ	13	10	1	40	19	7	1	22	7	5	4	4	31	8	4	1	1	2	180
	シャイバ																			
	バスラ					1														1
	タリル																			
	バクダット																			
	計	13	10	1	40	20	7	1	22	7	5	4	4	31	8	4	1	1	2	181
KW	キャンプVA	1		1	6	1		2	1					6	1					19
	キャンプD-ハ																			
	計	1		1	6	1		2	1					6	1					19
総計		14	10	2	46	21	7	2	22	7	5	4	4	37	9	4	1	1	2	200

装備の現況 (武器)

		武器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマワ							
	シャイバ							
	バスラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンプVA							
	キャンプドーハ							
	計							
総計								

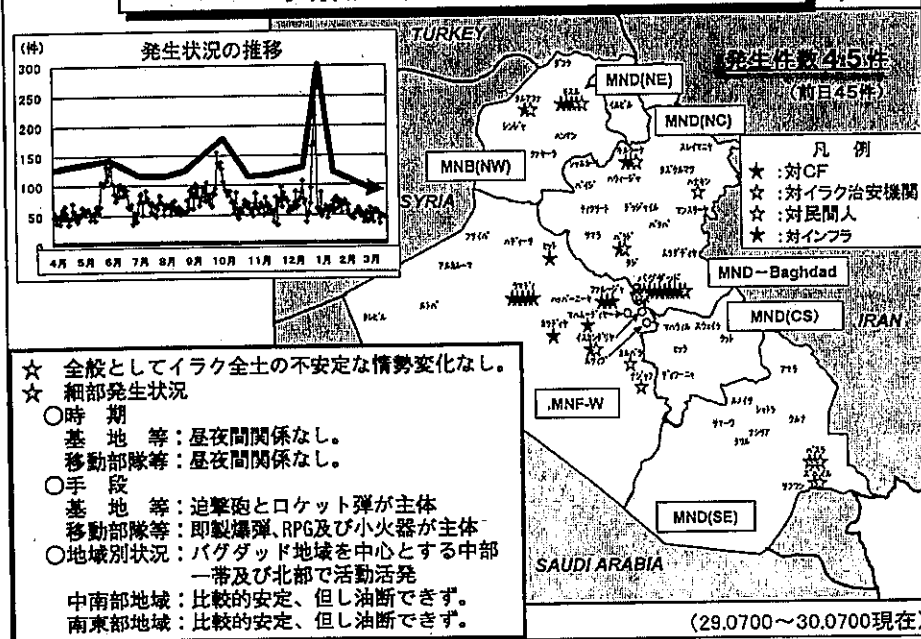
装備品等の可動・不可動の状況①

項目	総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考
車両	203	200	3	0	小型×1 バッテリー不良 燃タ×1 吐出ポンプ圧力調整 バルブ摩耗 WAPC×1底板亀裂	作業中×1 整備待ち 処置検討中
中型ドーザ	1	0	1	0	油漏れ(トルコン油圧ホース不良)	部品待ち
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	5	3	0	発電機コンプレッサ冷媒漏れ	整備調整中
コンテナスキャナー	2	1	1	0	No2:画像映らず	故障探求中
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	99	65	16	18	オイルシール不良×13 エンジンドレーン不良×3	部品待×7 (再請求中) 整備待×6 部品待×3 (再請求中)
発動発電機(25kw)	70	63	5	2	オイルシール不良×5	部品待×5 (再請求中)
発動発電機(60kw)	59	34	0	25		
発動発電機(180kw)	17	17	0	0		
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	エンジン不良	後送中

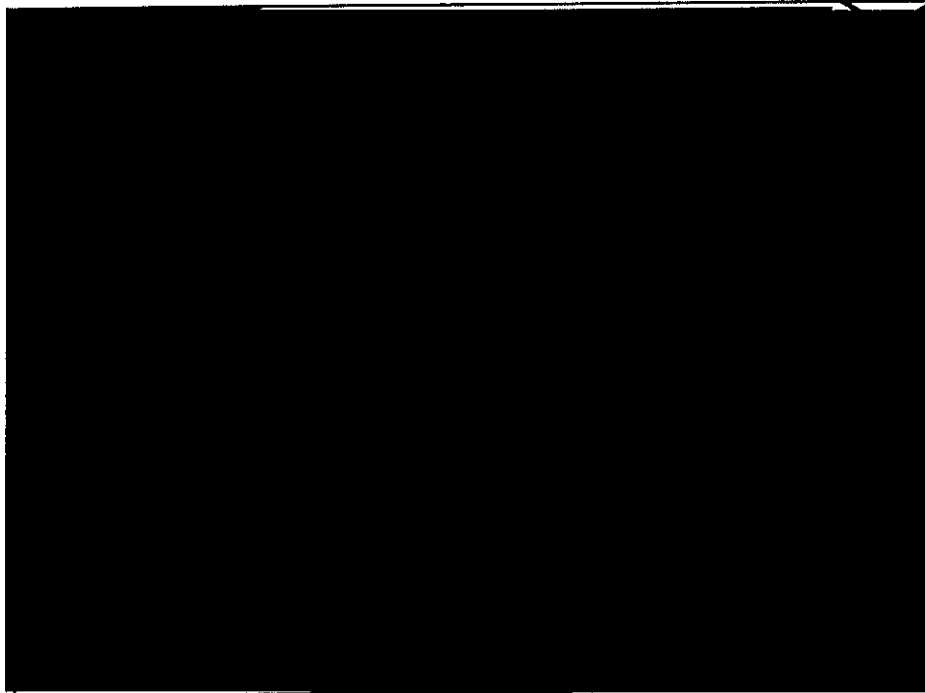
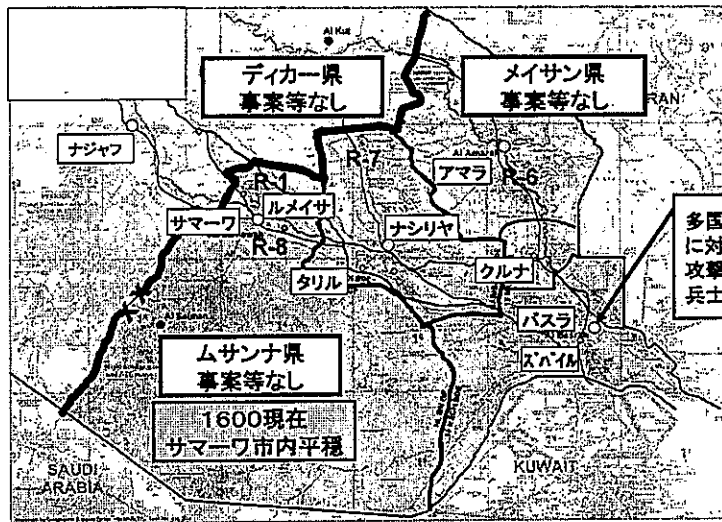
装備品等の可動・不可動の状況②

項 目		総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考	
浄水セット	官品	4	4	0	0			
	民生	2	2	0	0			
遠距離監視システム	昼用							
	夜用							
近距離監視システム								
近距離暗視装置(V7)								
微光暗視装置(V3)								
空中監視装置								

事案等の発生状況(昨日)



編部事業等の発生状況 (29日1600~30日1600)



イラク全土の全般情勢評価 (3. 30)

(3月29日報告以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	バグダッド中心に、中北部において武装勢力による多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃継続 (北部(モスル)での攻撃増加) 国民議会開催に連携した施設・多国籍軍・イラク治安機関への攻撃急増の傾向は特に見られず(総件数は減少傾向) アルバイーン巡行を狙ったテロ発生の可能性(~31日)	3/25追加 3/29追加
スンニ派過激派	数週間は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安部隊・移行政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし)	
バース党残党	「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	選挙結果はテロリストにダメージを与えず→暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵の再編成、再構築実施→イラク軍への参加も企図	
特記事項(トレンド)	焼夷効果を狙ったIEDの使用が再開 →多国籍軍車両の重装甲化への対抗策とみられる 爆発物処理隊を狙ったIEDが増加傾向(9月以来5件) →最初のIEDの下に2番目が隠されており爆発物処理隊の処理時に爆発	

イラク南東部の全般情勢評価 (3. 30)

(3月29日報告以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	比較的安定、但し、多国籍軍/SCIRI(シーア派政党)に対する脅威情報あり	3/10追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続 ●バース党残党による多国籍軍への攻撃の可能性 ●アルバイーン最終日、シーア派モスク等を狙った車両爆弾攻撃の可能性(カルバラ・南部都市)	3/29追加
サドル派	●行政機関への勤務、貿易の促進を提唱 ●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在 → 最近の攻撃は同勢力関与の可能性あり ●民兵組織の再構築→将来的にはイラク治安部隊参加を企図	3/13修正
MSR・ASR	・IED・自動車爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出しカー ジャックがMSRタンパ、ASRサークル上で発生 ・ASRサークル路面状況悪化(MSRタンパは4/20頃開通予定)	
タリル空港	・食堂に対する自爆テロ情報(業者に偽装)あり ・IED・自動車爆弾、不発弾、空港への迫撃砲攻撃に警戒	3/14追加

ムサンナ県の全般情勢評価 (3.30)

注

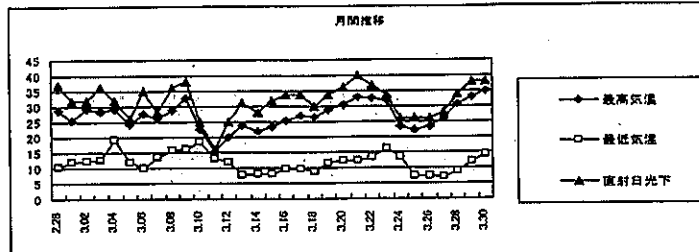
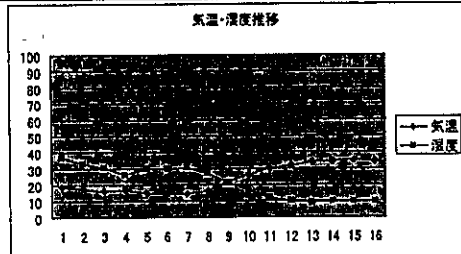
(3月29日報告以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	・比較的安定、アルバイーンにより市内は平穏な状態 ・英軍に対する市民の反応は、「様子見」の状態か →明確な敵意等の表示は市内でみられず	3/29追加 3/13追加
スンニ過激派 国際テロリスト	・スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低いが、県外からの流入、他地域での活動のための準備等のため存在する可能性あり ・アルバイーン最終日、シーア派モスク等を狙った車両爆弾攻撃の可能性(カルバラ・南部都市)	3/12追加
サドル派	・切迫した緊張感なし(蘭・英軍とサマーワ代表会談) ・サドル派民兵については特異動向なし	3/5追加
部族関連	土地交渉等に不満を持つ一部の部族関係者が迫撃砲、又はロケットによる攻撃(脅し)を実施する可能性	
選挙関連	・ハッサニー氏再選により、突発的なデモ等の発生の可能性あり(アルバイーン後との噂)→市内活動は注意	3/25追加

現地の気象情報

報告内容

日の出 : 0550
 日の入り: 1817
 天 候 : 晴れのち曇り
 気 温 : 最高34.9°C、最低14.1°C
 : 最高38.0°C(直射日光下)
 湿 度 : 21.2%
 風 速 : E 1~5 m/s



3月31日(木)の活動予定

サマーワ本隊			
群長(J1)	業務支援隊長(J2)	人員及び物質輸送(J3)	施設支援(J71)
0815-0835:モーニング・ミーティング			
0750-0810:サマーワニュータウン完成祝賀式(宿营地) 1000-1030:防衛庁事務次官とのTV電話(FOMA)(宿营地)	0750-0810:サマーワニュータウン完成祝賀式(宿营地) 0830-1600:宿营地内業務	0630:CV発 0830-0845:ナビスタ 1200-1245:シダーII 1500:CV着	0800:宿营地発 0830:キャンプ・スミッティ(J9を分隊) 0900-1045:アビニリッシュ道施工状況確認(サマーワ) 1115:キャンプ・スミッティ(J9と合流) 1145:宿营地着
1615-1645:イブニング・ミーティング 1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(群長)			
		人員24名 車両7両(LAV×4)(HMV×1)(排大×1)(Amb×1)	人員19名 車両4両(LAV×4)

3月31日(木)の活動予定

サマーワ本隊			
施設支援(J72)	施設支援(J73)	医療支援(J8)	
0815-0835:モーニング・ミーティング			
0810:宿营地発 0930-1030:アル・ルメイサ女子中学校施工状況確認(ルメイサ) 1150:宿营地着	0910:宿营地発 0930-1040:サマーワスポーツクラブ施工状況確認 1100:宿营地着	0850:宿营地発 0920-1230:総合病院医療器材技術指導 1300:宿营地着	
1615-1645:イブニング・ミーティング 1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(群長)			
人員15名 車両3両(LAV×3)	人員19名 車両4両(LAV×4)	人員22名 車両4両(LAV×2)(HMV×2)	人員4名 車両1両(LAV×1)

3月31日(木)の活動予定

サマーワ本隊			
ルートチェック及び偵察(J101)	ルートチェック及び偵察(J102)	GRF(J20)	役務警備員配置(S6)
0815-0835:モーニング・ミーティング			
			0530:宿営地～運河警戒位置 ～宿営地 1130:宿営地～運河警戒位置 ～宿営地 1930:宿営地～運河警戒位置 ～宿営地
1615-1645:イブニング・ミーティング		1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(群長)	
			警備中隊計画

3月31日(木)の活動予定

サマーワ本隊			
警衛(S11)	浄水活動(S12)	宿営地内工事・作業(S13)	群主力の行動(S15)
0815-0835:モーニング・ミーティング			
	0730-1200:大量送水システム 整備・運転	0800-1600:医務室耐弾補修 作業 0800-1600:第1ゲート後方弾薬 堤整備 0800-1600:コンテナ後送作業	0750-0810:サマーワニュータ ウン完成祝賀式 (宿営地) 終了後-1600:宿営地内業務
1615-1645:イブニング・ミーティング		1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(群長)	
	給水隊計画	施設隊等計画	群S-3計画

3月31日(木)の活動予定

サマーワ本隊			
空中監視活動(S16)			
0815-0835:モーニング・ミーティング			
0730-0730			
1615-1645:イブニング・ミーティング 1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(群長)			
群S-2計画			

3月31日(木)の活動予定

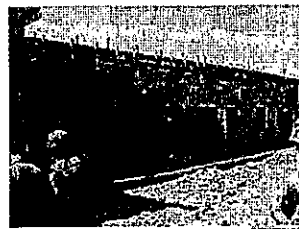
クウェート分遣班	バックアップLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> 支払業務 月末点検 戦力回復支援 CFLCC調整 車両B整備 	<ul style="list-style-type: none"> 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> 恒常業務

アル・ジョラーン小学校施工状況確認(マシット)

別紙第1



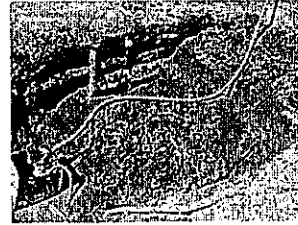
施工中の校舎の状況



施工状況確認中の隊員

ワルカ浄水場施工状況確認

別紙第2



施工中の状況



施工状況確認中の隊員

アル・アメル、アル・ランジャ養護施設現地偵察(サマーワ)

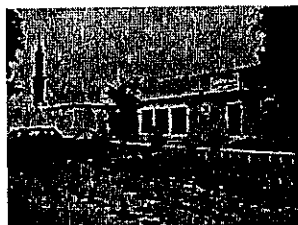
別紙第3



アル・アメル養護施設全景



現地偵察中の隊員



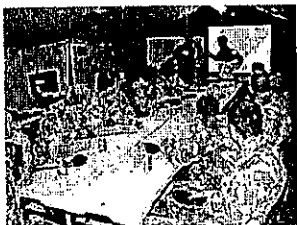
アルランジャ養護施設全景



現地偵察中の隊員

日英EOD要員会同

別紙第4



BFの状況



化学防護衣について説明



英軍が処理スーツを試着



会食の状況

アモカ・ミティカ (3.0.0.8.1.0)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項:
 - 一 特になし。

アモカ・ミティカ (3.0.1.6.1.5)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項

一 耐弾性強化施設が、予定されていた工期よりも約2週間も早く完成するに至ったのは、施設隊や整備小隊の活躍はもちろんのこと、所要の物資の調達等に当たった業支隊の第4科や会計、更には群の役務監視員等の努力の成果であり、ありがたいと思う。今後とも、群と業支隊が緊密に協力するとともに、相手のことを配慮しつつも、必要なことはお互いによく意見を申し合せて、より効率化・合理化に挑戦していただいたい。

一 今後、次第に屋間の気温が上昇してくると、特に外で活動する隊員には相当の疲労となることが予想される。炎天下で諸作業等に従事する第一線の隊員と同じ体験をすることは非常に重要である。各指揮官、幕僚等も適時現場に進出して、机上ではわからない実状を身をもって体験した上で、各計画等の作成に反映するようにせよ。

区分	内容
1 警備態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威 [REDACTED] (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは [REDACTED] バグダッドは [REDACTED] モスルは [REDACTED]
2 特記事項	マリオリ副司令官の群長へのサンキューレターを受領。
3 本日の業務	(1) C2勤務 屋間 (0900-2100) 勤務: [REDACTED] 夜間 (1930-0730) 勤務: [REDACTED] (2) 情報収集及び情報資料の送付等 ア 業支隊3科情報要求対応 イ C2スタッフ送付件数 6件 (3) Coalition LOミーティングにおける日本紹介資料作成
4 明日の予定	(1) 情報収集及び業務調整 方面総監の来訪調整 (2) [REDACTED] 及びMNF/C-1に関する調査
5 その他(備考)	なし

バスラLO日々業務報告(3月30日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢等	バスラ空域 ・脅威レベル : [REDACTED] ・警戒態勢 : [REDACTED]
2 特記事項	[REDACTED]
3 本日の業務	(2) 情報要求対応 ア ムサンナ、MSR (タリル空域を含む) 関連脅威 イ 中期・長期情報要求対応 アシュラ・アルバイーン関連情報収集、SSR (ISFの戦力化の状況)、豪華展開関連 (3) 定例情報収集 [REDACTED] (4) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2部隊統一会議、J3部隊統一会議 (5) 中方総監サマーワ訪問時の移動支援調整 (6) [REDACTED]クウェート移動、[REDACTED]バスラ受け入れ
4 明日の予定	(1) コンボイ等不測事態対応待機 (2) 情報要求対応、定例情報収集 (3) 定例会議への出席 (4) 業務調整・支援隊のための空路移動(タリル〜クウェート)調整
5 その他(備考)	特になし

別紙

[REDACTED]の要旨について

趣 旨

[REDACTED]

概 要

[REDACTED]

の要旨

前

[Redacted text block]

任

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

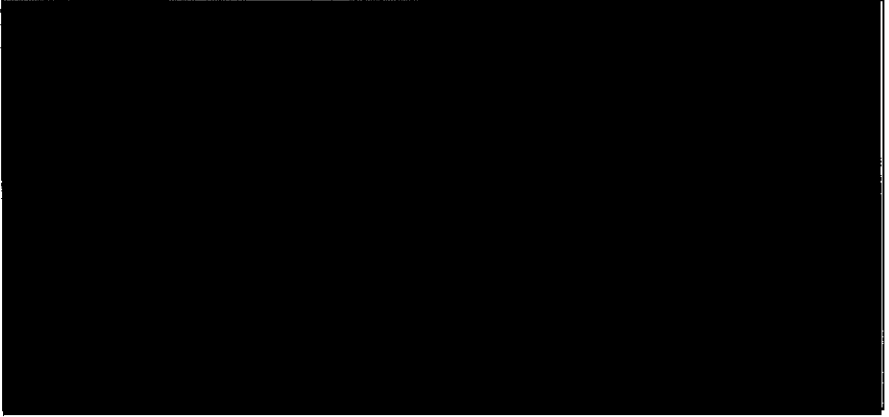
実施要領(1)

[Redacted text block]

実施要領(2)



各隊の任務



クウェート分遣班業務報告

17.3.30

全 般

○国内情勢 ○人員・武器等異状なし ○人員報告:所属人員24名、事故人員0名 ○輸送準備・支援、現地調達、戦力回復支援、バスラLO移動支援等実施	現在員24名	○天候:晴 ○気温:15~33℃ (直射日光下の最高気温45℃)
---	--------	--

本日の活動状況

恒常業務	その他
○輸送支援(ナビスタ) 燃料・糧食等輸送貨物車の車両点検、国境通過手続き支援等 ○輸送準備(市内倉庫:スレイビア地区) 輸送品積載 ○現地調達(クウェート市内) ○現金組替(クウェート市内)	○戦力回復支援 人員輸送、武器・装具等の一時保管等 ○バスラLO移動支援 ナビスタでの人員交代及び輸送支援 ○整備中隊受入(キャンプバージニア)

明日の予定

恒常業務	その他
○支払業務(クウェート市内) 戦力回復関連 ○月末点検(キャンプバージニア) 施設、補給品等	○戦力回復支援 キャンプバージニアからクウェート国際空港への人員輸送等 ○CFLLC調整(キャンプアリアフジャン) ・ACSA支払関連 ・中方総監輸送ヘリ運行関連 ○車両日整備(キャンプバージニア) バジエロ×1、LAV×2、大型×6、業務車×2、マイクロ×1

その他(教訓・要望事項等)

特になし。